

高1・高2の保護者の皆様へ

今期チームのユニフォームについてのご説明と寄付の確認

平成23年7月9日 文責・S（高2保護者）

バレーボールはチームの中でユニフォームが揃っていることが要求されます。抜けた人の分を買い足して、と言うわけにはいきませんので、S高ではチームの代替わりの度にユニフォームを購入しています。今期チームのユニフォームは、高2・高1の保護者10人全員の同意を受けて、シャツ2枚、パンツ1枚を購入します。夏の大会に間に合わせるべく注文して頂いています。

例年はシャツとパンツを1枚ずつの購入なのに、なぜ今回シャツを2枚買うのかについては、既にご理解頂いていると思いますが、事の起こりは以下の通りです。

5月1日の大会を最後に高3の先輩方が引退し、高2・高1の新チームとなりました。6月12日に大会がありましたが、新しいユニフォームがまだないので、OBが寄付してくださった赤い長袖シャツと黒いパンツを着用しました。ユニフォームがあると言うのは大変有り難いのですが、6月は長袖ユニフォームを着るには蒸し暑く、メガネが汗で曇り、快適とは言えない状態でした。更に、他のチームが一試合ごとにユニフォームを着替えて、なるべく快適に試合をするように工夫している中を、芝はその汗に濡れたままの暑い長袖で2試合戦いました。応援に行ったI・O・Sは、S高にも半袖シャツが2枚必要だと強く感じて、先生に要望を出そうと皆様にお伺いしたのです。

この文書の目的は、現高2が引退する時に、現高1も含めて10人全員が指示のあった方のシャツ1枚を学校に寄付することの確認です。ただし、どちらのシャツを寄付するかは現高2に決めさせてやりたいと考えています。

今までユニフォームは、引退する時には自分の分を記念に持っていきます。今回も自分たちで（正しくは保護者が、ですが）買ったのだから、2枚とも自分で取っておくと言うのは至極当然のことです。しかしこのままでは、現高2の引退後の最初の大会には新しいユニフォームが間に合わないで、赤い長袖をまた着ることになります。大会日程が大きく変わらなければ今年の繰り返しで来年また暑い思いをさせることになってしまいます。そこで、現高2が引退する時に記念に取っておくのはシャツとパンツ1枚ずつにして、もう1枚のシャツを学校に寄付し、赤い長袖同様に部で管理するユニフォームとして使って頂きたいと考えました。

では、なぜこの代が寄付をするのかということですが、どの代でも残念ながら途中で部を離れるお子さんが出ています。辞めたお子さんにユニフォームを寄付しろとは言えません。ですが、それでは番号が揃いません。たぶん今の10人ならば、途中で抜けることなくそのまま行けるのではないかと思えるので、今期のチームで寄付しようと考え、皆様におはかりしたというわけです。

事前に保護者の皆様のご同意の上で高1のIさんから先生に提案して頂き、先生からもそうして頂けると大変有り難いと仰って頂いて、事が進んでおりますが、寄付と言う今まで無かったことを皆様に提案させて頂きましたので、念のために再度、説明させて頂きました。

どうぞよろしく願いいたします。現高2の引退までは2枚とも手元に置いて試合ごとに着替えられるようにしたいと思います。（誰かが忘れてくると全員が着替えられなくなりますのでお気を付けください！）